

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金【実施状況及び効果検証】

NO	事業名	概要・目的	実績	対象	事業 始期	事業 終期	事業費 (千円)	交付金 充当額 (千円)	効果検証	担当課
1	はしかみ応援振興券事業	感染症予防対策の影響による地域への支援策として、「はしかみ応援振興券」を町民全員に交付します。1人あたり5,000円と、さらに18歳以下の児童については、子育て支援対策として3,000円を上乗せします。振興券は町内の商店や観光施設等で使用可能とすることで、感染症対策で落ち込んだ地域経済の活性化を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> 振興券発送郵便料 2,258千円 振興券換金等業務委託料 2,200千円 振興券等印刷業務委託料 3,198千円 振興券交付事業費補助金 69,398千円 	町内 全町民	R2.6	R3.3	77,054	77,052	感染症による影響で地域経済の循環等が悪化している中、本事業の実施により、地域住民が地元商店を利用するきっかけにもなり、事業者・住民相互にとって効果の高い事業となりました。	産業振興課
2	緊急雇用創出事業	感染症予防対策により極めて厳しい雇用失業情勢の中、離職を余儀なくされた非正規労働者や中高年齢者、未就職卒業者等失業者に対して、次の雇用までの短期の雇用や就業機会を創出し提供します。	町道等維持保全委託 8,173千円 ・新規雇用者 3人	町内 建設会社	R2.6	R3.3	8,173	8,170	非正規労働者や中高年齢者等、次の雇用までの短期の雇用や就業機会の創出につながりました。	建設課
3	町内事業者支援給付事業	感染症予防対策により影響を受けている町内の中小企業者及び個人事業者等への支援策として、経営に要する固定経費に対して支援金を給付し経営の安定を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> 給付事務委託料 1,650千円 給付事業費補助金 150千円×434事業所=65,100千円 	町内 事業者等	R2.6	R2.8	66,750	51,750	コロナ禍において売り上げが減少した町内事業者を支援することで、事業の継続が図られました。	産業振興課
4	医療福祉事業所への不織布マスク配布事業	感染拡大に伴い、マスクの流通量が不足している状況から、重症化するリスクの高い高齢者や乳幼児、障害者の集団感染を予防するため、医療機関や社会福祉施設等に不織布マスクを配布します。	<ul style="list-style-type: none"> 事業所 37事業所に100枚ずつ 事業所の全職員 636人に100枚ずつ 	町内 医療機関 社会福祉施設等とその職員	R2.4	R2.6	4,442	4,441	流通不足が深刻化した時期に医療機関や高齢者施設等の事業所及び職員等に不織布マスクを配布し、感染対策を実施することで、職員や入所者等が安心して生活できる環境整備が図られました。	健康福祉課
5	小中学校給食費無償化	保護者が負担する学校給食に要する費用（給食材料費相当）を、感染症の終息までの当面の間、無償化及び補助することで、保護者の経済的負担を軽減し、子育て支援を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> 保護者負担無償分 小学生 525人：27,930千円 中学生 280人：15,540千円 区域外就学等の補助 2,281千円 	町内 小中学校	R2.4	R3.3	43,731	43,719	1年間分の給食費を無償化したことで、子育て世帯の経済的負担の軽減が図られました。	教育課
6	小・中学生一人1台学習用端末整備事業	学校の臨時休校等の期間も切れ目ない学習環境を提供するための準備として、児童生徒向けに1人1台学習用端末を整備する。	<p>【タブレット端末】</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童、生徒：826台 指導者等：74台 <p>※総事業費：42,570千円 うち、単独分 17,775千円</p>	町が実施 (町内 小中学校)	R2.7	R3.3	17,775	17,773	児童生徒全員分と指導者用の端末を整備し、国が掲げるGIGAスクール構想の準備が整い、オンライン授業等ができるよう機器の整備を行いました。これにより、臨時休校に際しても、子どもの学びの機会を保障することができ、また、端末を持ち帰ることで、オンラインで家庭学習を実施することが可能となりました。	教育課
7	公立学校エアコン整備事業	新しい生活様式として、児童生徒は常にマスクを着用しており、近年の地球温暖化による気温の上昇により、猛暑日になる日数も増えており、マスク着用の児童生徒の熱中症対策が急務となっています。児童生徒の健康維持のため、窓開放等による換気を確保しつつ、小中学校の普通教室等にエアコンを設置します。	<p>【エアコン設置工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> 小学校（4校）：44教室 52台 中学校（2校）：26教室 26台 	町が実施 (町内 小中学校)	R2.7	R3.3	156,233	155,886	冷房設備の整備により、児童生徒の熱中症等の体調不良を防止する環境整備が図られました。	教育課

8	公立学校自動単水栓 化事業	町内小中学校の、主に使用頻度の高い トイレの手洗い場等の水栓を自動単水 栓とし、併せてオートソープディスペ ンサーを設置することで、児童生徒の 非接触による感染症予防を図ります。	<ul style="list-style-type: none"> 単水栓改修工事 立水栓：94台 自在水栓：19台 オートマージュ：22台 オートソープディスペンサー用消 耗品設置（液体ソープ等） 	町が実施 (町内 小中学校)	R2.7	R2.11	8,122	8,121	非接触型の単水栓に改修し、オート ソープディスペンサーを設置したこ とで、コロナ禍における学校内の感 染予防対策が図られました。	教育課
9	体温検知システム設 置事業	水際対策及びクラスター対策による感 染予防のため、発熱者を瞬時にスク リーニング可能とする体温検知タブ レットを、町内の小中学校と公共施設4 か所に設置します。	<ul style="list-style-type: none"> 役場庁舎、ハートフルプラザはし かみ、道仏交流センター、石鉢ふ れあい交流館に1台ずつ 小学校：8台 (石鉢・赤保内は2台) 中学校：3台（階上は2台） 	町が実施 (町内 施設)	R2.7	R2.9	3,267	3,263	非接触型の体温測定機導入により、 職員や町民、児童生徒が安心して公 共施設及び学校を利用できる環境整 備が図られました。	総務課
10	避難所整備事業	地球温暖化による豪雨や土砂災害警戒 時や、避難所運営が長期化すると予想 される津波被害を想定し、避難所開設 時の感染所予防対応のため、4か所の避 難所にクイックパーテーションを整備 します。	<ul style="list-style-type: none"> 避難所用目隠しテント：3基 クイックパーテーション：39基 ワンタッチPBテント：一式 	町が実施 (町内 施設)	R2.7	R2.12	3,123	3,122	避難所を運営する上で重要な感染症 対策について、備品等を整備するこ とで、町指定避難所における初動期 の迅速な対応及び中長期の適切な避 難所運営が可能となりました。	総務課